

第5回 加賀市歴史的風致維持向上協議会 議事録

1. 日 時 令和8年3月18日(水) 13:30～15:30

2. 場 所 加賀市役所 別館3階 302会議室

3. 出席者 委 員 8名

(会長) 馬場先 恵 子
長谷川 孝 徳
道 地 慶 子
嶽 野 一 義
山 口 隆 治
宮 前 典 子
原 田 仁 史 (代理 安 英樹)
田 中 進一郎 (代理 福村 宗宏)

事務局 10名

加賀市建設部都市計画課、教育委員会事務局文化課

4. 次 第

1) 開 会

2) 建設部長あいさつ

3) 会長選出

4) 議事

(1) 令和7年度進行管理・評価について

① 組織体制

② 重点区域における良好な景観を形成する施策

③ 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

④ 文化財の保存又は活用に関する事項

⑤ 効果・影響等による報道

⑥ その他(効果等)

(2) 計画期間(令和3～12年度)における中間評価について

5) その他

6) 閉 会

5. 傍聴者 3名

6. 議事内容

◆事務局

本日は、ご多用のところお集まりいただきありがとうございます。

只今より、第5回加賀市歴史的風致維持向上協議会を開会いたします。

委員総数10名中、代理出席を含め8名の方にご出席いただき、「加賀市歴史的風致維持向上協議会条例」第5条第3項の会議成立要件を満たしていることをご報告いたします。

私は、本日司会進行を務めます服部と申します。どうぞよろしくお願いたします。

開会にあたりまして、建設部長 谷口がご挨拶申し上げます。

◆建設部長

建設部の谷口でございます。よろしくお願いたします。年度末のお忙しい中、ご参集いただき誠にありがとうございます。また、日頃から加賀市の歴史まちづくり行政にご尽力いただきありがとうございます。

加賀市歴史的風致維持向上協議会は今回で5回目を迎えることとなりました。昨年の9月には大聖寺城跡が国の指定をいただきました。また、錦城山公園の入口部の整備も進めており、江沼神社の庭園整備についても今後、本格的に進めていくところでもあります。市民の皆様の歴史まちづくりに関する関心が高まる年でもありました。今年度は10年計画の折り返しの時期でありますので、この先の5年間も皆様の更なる意識の向上に繋がるよう、また施設整備についても観光誘客に繋がる大切な事業でありますので、皆様のご意見を参考にしながら進めていきたいと思っております。

また先の市長選があり、新たな市長が誕生したところであります。新市長においても「加賀市の魅力の磨き上げ」を一つの柱としておりますので、加賀市の三温泉の伝統文化や地場産業を世界に発信していくことを観光戦略の一つとしておりますので、今後も都市計画課及び文化課ともに尽力してまいります。城下町大聖寺の更なる磨き上げが市民の皆様一人一人のふるさとへの誇りや心の豊かさに繋がりますよう、委員の皆様のご意見を参考に進めてまいりますので、本日はよろしくお願いたします。

◆事務局

本日は、お手元の次第に基づき、進行してまいりますので、ご協力宜しくお願いたします。

ここで、資料のご確認をお願いいたします。

まず、「次第」、「協議会条例」、「協議会委員名簿」、「令和7年度進行管理・評価シート（案）」、「中間評価シート（令和3年度～令和7年度）」、「加賀市歴史的風致維持向上計画 軽微な変更について」、「加賀市歴史的風致維持向上計画ロードマップ」、「加賀市歴史的風致形成建造物改修事業パンフレット」です。以上、不足の資料はございませんでしょうか。

それでは、次第に沿って会議を進めます。この協議会は、国の定める「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律第11条第1項」の規定に基づいて組織したものであり、計画の作成及び変更に関する協議並びに計画の実施に係る連絡調

整を行う組織となります。それでは、事務局より、委嘱を受けた委員の皆様をご紹介します。委員名簿をご覧ください。

金沢学院大学 名誉教授 馬場先恵子様です。

元北陸大学 教授 長谷川孝徳様です。

石川工業高等専門学校 教授 道地慶子様です。

加賀商工会議所 専務理事 嶽野一義様です。

江沼地方史研究会 名誉会長 山口隆治様です。

加賀市女性協議会 役員 宮前典子様です。

石川県教育委員会文化財課 課長 原田仁史様、本日は代理で、同課 課長補佐の安英樹様です。

石川県都市計画課 課長 田中進一郎様、本日は代理で、同課 担当課長の福村宗宏様です。

なお、加賀市観光交流機構 理事 丸谷朱美様から、本日、急用により欠席の連絡をいただいております。

また、加賀市まちづくり推進協議会連合会 会長 鹿野和光様より、本日体調不良により欠席の連絡をいただいております。

以上です。

委員任期につきましては、令和9年3月31日までの期間となります。

つづきまして、事務局をご紹介します。

建設部長 谷口です。

教育委員会事務局 政策官 伊藤です。

都市計画課 課長 藏です。

文化課 課長 前田です。

都市計画課 企画官 堀野です。

文化課 企画官 出淵です。

同課 リーダー 浅野です。

都市計画課 藤堂です。

建築課 課長 澤出です。

以上となります。

次に会長の選出をおこないます。

「加賀市歴史的風致維持向上協議会条例」第4条第2項に、会長及び副会長を委員の互選により定める旨の規定しております。

選出方法について、条例では互選により選出することとなっておりますが、皆様いかがいたしましょうか。

(委員より「事務局一任」の声)

これまでの本協議会において会長を務めていただいております、馬場先委員に引き続き会長を、同じく長谷川委員に引き続き副会長を務めていただくことを事務局より提案します。

委員の皆様よろしいでしょうか。ご異議ありませんでしょうか。

(委員より「異議なし」の声)

それでは、馬場先委員に会長を、長谷川委員に副会長をお願いしたいと存じます。

馬場先会長 会長席へお移りください。

馬場先会長よりご挨拶をお願いいたします。

◆馬場先会長

引き続き会長を務めさせていただくことになりました。5年の節目を迎えましたので、更にブラッシュアップした5年にしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

◆事務局

ありがとうございました。

それでは、議事に入りたいと思います。

協議会条例第5条第2項の規定により、会長が議長となりますので、これよりの議事進行を馬場先会長にお願いします。

◆馬場先会長

それでは、議事1)の「令和7年度進行管理・評価について」の①「組織体制」から③「歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項」までについて、一括して、事務局より説明してください。

◆事務局

(事務局より説明)

議事1 令和7年度進行管理・評価について

- ① 組織体制
- ② 重点区域における良好な景観を形成する施策
- ③ 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

◆馬場先会長

ただいまの説明についてご意見、ご質問がありましたら、お願いします。

◆長谷川委員

③-4空地活用整備のポケットパークについて、「地元住民等との協議を重ねながら」とありますが、整備後の維持管理は地元が行うのか、市が行うのか、しっかり決めておかないと後にトラブルの原因になると思います。これらの維持管理については地元とどのような協議を行っているのでしょうか。

◆事務局

地元との協議につきまして、維持管理は地元でお願いしたいということを経元へ最初にお伝えしており、また、整備方針としては極力、維持管理費や手間がかからないものを整備するという話で協議を進めております。これらの話が全てまとまった上で事業を進める予定です。

◆道地委員

③-4空地活用整備のポケットパークについて、進捗評価シートでは「計画どおり進捗している」と記載されていますが、整備予定の個数や予算など、どの程度の目

標を設定し、現時点でどの程度進捗して、「計画どおり」と評価されているのか、具体的な状況を教えていただきたいです。

また、③-6町名普及啓発についても、案内板の設置などが計画されていると思いますが、何か所設置するかなど、どの程度の目標を設定し、どれくらい完了して「計画どおり」と評価しているのか、具体的な状況を教えていただきたいです。

次に、③-8歴史的風致形成建造物修理に関して、今年度の補助申請は1件あったとのことですが、今後の全体的な見通しはどのくらいなのか、また予算はどのくらいを計画しているのか、そして最終的なこの事業の目標を教えていただきたいです。

③-10から16について、各行事の開催実績についてご報告ありましたが、毎年、行事はどれくらい計画されていて、その数に対してどの程度できたので、「計画どおり」という評価をされているのか、具体的な状況を教えていただきたいです。

◆事務局

32ページに記載のロードマップに各事業の進捗状況をまとめておりますので、こちらをご覧ください。まず1点目の③-4空地活用整備のポケットパークについては、令和10年度までに整備を行う予定としております。整備箇所数については、数か所一気に整備を行うのではなく、まずは1箇所を整備する予定としており、今後状況を踏まえて、次の整備を検討していく予定です。今年度としては候補地を選定し、次年度以降に設計、整備を進めていく予定です。予算規模については、整備内容によって変わってくるため、具体的な金額は現時点では設定しておりませんが、ポケットパークにおける一般的・標準的な整備費を想定しています。

◆馬場先会長

ポケットパークとしての場所や整備内容など、最初から想定したものがあったのでしょうか。あるいは空き家や空き地が増えていく中で、順次、それらを活用しながら整備していくのか、どちらで計画されているのでしょうか。

◆事務局

ポケットパーク整備については、当初から北国街道沿いに設けるという計画で考えております。まずは1箇所整備し、今後地元の中で追加が必要となれば、また検討を行う予定です。北国街道沿いの散策ルートの一部として、地元の方だけではなく、来訪者や観光客の方などにも楽しんでいただけるものとなるようなものを整備したいと思います。整備候補地については、地元の意見や要望を踏まえながら、現在空き地となっている場所の中から洗い出し、抽出しています。地権者との交渉などもありますので、丁寧に検討を進めていきたいと思います。また、事業規模については、空き地によって大きさが異なるため、それぞれ必要な規模で、その都度検討するかたちとなります。

◆道地委員

③-7～9の建物修理の補助や支援について、所有者からの出てきた申請に対して、都度、市で審査し、措置を行うというかたちでしょうか。

◆事務局

③-7について、山ノ下寺院群を中心としたエリアにおける歴史的景観保存建造物として指定された建物を対象として保存支援を行っています。建造物の指定件数としては10件程度です。これらの建造物の保存修繕の周期としては、約30年間隔となっており、補助支援についても同様の間隔となりますので、申請件数としては年1件程度となっております。

◆道地委員

ご説明いただいたとおり、全体の状況が見えているのであれば、計画書にも同様の内容を示した方が事業の運用状況や評価がわかりやすくなると思います。

また、町屋の悉皆調査について、平成17年以降は実施されていないと思いますが、今後また実施する予定はあるのでしょうか。

◆事務局

③-9の町屋再生事業については、対象建造物の指定は行っていないため、申請があれば、随時、審査を行い対応しています。町屋の件数について、平成18年時点で約300件確認されておりましたが、現在ではかなり数が減ってきていると思われます。

◆道地委員

調査から26年が経過しているため、これらを根拠にしてこの計画が成り立っているかどうか疑問に感じました。

次に、③-10～16のイベントの状況に関してはいかがでしょうか。

◆事務局

③-10～16はソフト事業でありますので、その中で具体的な目標を定めたものになると、伝統文化の継承の「能のまち」事業が挙げられます。こちら事業では2つの指標を設定しており、1つ目は「能を理解されている人口」についての指標で、令和9年度までに1,000人目指すこととしております。2つ目は「後継者の育成」についての指標です。「能のまち」事業は現在、錦城能楽会という団体が中心になって進めていただけていますが、後継者不足ということで、後継者不足解消のため、半年間で5名ずつ後継者育成のため教室を開催しています。方針としては、前期5年については現状維持を目標に進めており、今後5年間で少しずつ増やしていきたいような取り組みを行うことを目標としています。

◆馬場先会長

これらの目標値を評価シートに掲載した方がわかりやすいものになると思います。

◆長谷川委員

これまで他市の様々な評価シートを見てきましたが、加賀市の評価シートはわかりやすい内容になっていると思います。特に「実施・検討にあたっての課題と対応方針」欄について、他市では「～をしたい。」等、希望だけを記載し、抽象的な記

載にとどまっているケースが多いですが、加賀市では「～を実施する」等、言い切った表現になっており、非常によいと思います。ただ1点気になったこととして、20ページの「実施・検討にあたっての課題と対応方針」欄で「今後は大聖寺城跡等で～の活動支援が必要となる。」とありますが、今後必要となるのであれば、文章の流れとして、まず課題について記載すべきではないでしょうか。また、「今後～が必要となる」の文章についても、「活動支援を行う。」等の言い切った表現の方がよいのではないのでしょうか。

◆事務局

また検討・修正いたします。

◆山口委員

7ページに記載の図名について、「江沼神社庭園整備 計画平面図」となっていますが、正式には江沼神社庭園の後ろに括弧書きで「旧大聖寺藩庭園」と表記しますので、修正いただきたいと思います。

◆馬場先会長

他にご意見・ご質問がなければ次に進みます。

議事の④「文化財の保存又は活用に関する事項」から⑥「その他（効果等）」までについて、一括して、事務局より説明してください。

◆事務局

（事務局より説明）

議事1 令和7年度進行管理・評価について

- ④ 文化財の保存又は活用に関する事項
- ⑤ 効果・影響等に関する報道
- ⑥ その他

◆馬場先会長

ただいまの説明についてご意見、ご質問がありましたら、お願いします。

◆長谷川委員

「風傳流槍術」を復活させたとのことですが、誰が伝えていたのでしょうか。

◆事務局

この件については、しっかり調査をしないとわからないところがあります。風傳流槍術の師範の方も沖縄で活動されている方であり、どういった経緯で風傳流槍術と言っておられるのか、こちらもはっきりとは掴んでおりません。師範の方にお話を聞いたところ、風傳流槍術を九州で習われ、継承してきたとのことでした。なぜ大聖寺藩で途絶えてしまったものが九州では生き残っていたのか、真相はまだ掴めていないところです。

◆長谷川委員

もともと奥村家で継承されていましたが、家系が途絶えてしまい、風傳流槍術も途絶えてしまっていました。復活したとのことで、誰が伝えていたのか気になるところです。今回復活したものは、伝書に書かれている技を参考にしたのでしょうか。当時の流儀を継承したものなのか気になるところです。武術や剣術はブームになりやすいため、意図的に作られた歴史とならないよう、よく確認していただきたいと思います。

◆事務局

9月13日に風傳流槍術演武を実際に拝見したところ、やりを上にあげてから頭に向かって振り下ろす動作をされており、風傳流槍術の特徴を再現されているように感じました。風傳流槍術がどのように、誰が継承してきたのか、具体的な歴史的背景まではまだ掴めていないところです。令和8年3月にこの団体で保存会を設立する予定であるため、これが大聖寺藩の風傳流槍術であるのか、市として支援していくか、今後慎重に検討していきたいと思います。

◆馬場先会長

その他、ご質問ございませんか。ないようですので、次の議事2)の「計画期間における中間評価について」、事務局より説明してください。

◆事務局

(事務局より説明)

議事2 計画期間における中間評価について

◆馬場先会長

ただいまの説明についてご意見、ご質問がありましたら、お願いします。

◆長谷川委員

中間評価シート14ページに記載の4つ目の意見について、「能楽教室では、謡や仕舞だけでなく、鳴り物コースも設けてほしい」と記載されていますが、「鳴り物」と書かずに、正式な名称である「囃子方」と記載していただきたいと思います。

◆事務局

承知いたしました。

◆道地委員

14ページの5つ目の意見にも「次の10年を見据えて歴史的風致の維持向上を継続してほしい」とありますが、中間評価についても、次を見据えるためには、ただ実績を記載するだけでなく、具体的な目標を記載し、どれだけ達成できたかを記載する必要があると思います。

◆馬場先会長

14ページの②協議会におけるコメントの欄に、今ほどの意見を記載いただければ

と思います。

また、9ページの温泉文化に関する記載はこの中では異質に感じました。他のページでは事業の具体的な実績が記載されていますが、このページは、入込客数が増えた要因がわからず、実際に何を行ったのかわからない書き方となっているため、具体的に何を行ったのかの記載があると、他のページとも整合性がとれてよいと思います。

◆長谷川委員

市で整備された山中温泉の加賀依緑園についても、新しく整備したという内容で、9ページのシートに記載すればよいのではないかと思います。これができたことで入込客数増に繋がったなど、説明できると思います。

◆馬場先会長

具体的な数値の目標など、ご意見いただいた点を盛り込んでいただいて、また修正いただきたいと思います。
その他、ご意見ございませんか。

◆原田委員（代理 安 英樹）

8ページの②維持向上の経緯と成果の中で、長流亭の災害復旧を行ったとありますが、地震の被害がどれほどあったのかの記載がないのに、唐突に出てくるように感じました。また、災害復旧に関する事項について、この歴史的風致維持向上計画に含めるのか微妙なところと感ずるため、よく検討された方がよいと思います。

◆馬場先会長

また事務局でよく検討していただきたいと思います。
その他ございませんか。概ねこちらでご質問、ご意見を承ったと思います。
本日予定していた議事は、終了しました。
次第5.の「その他」ですが、事務局より報告があるとのことですので、報告をお願いします。

◆事務局

（事務局より説明）

◆馬場先会長

ただいまの報告について、ご意見・ご質問はございますか。

◆（特になし）

◆馬場先会長

その他に、全体を通してご質問やご意見、それ以外でも構いませんがございませんでしょうか。

無いようでしたらこれで議事を終了いたします。ご審議いただき、ありがとうございます。

ございました。
それでは、進行を事務局にお返しいたします。

◆事務局

馬場先会長、ありがとうございました。

今回の議事録は、後日、皆様にご送付いたします。記録内容に、疑義がありましたらご連絡ください。

次回の協議会の開催は、来年の2月、3月頃を予定しておりますのでよろしくお願いたします。

それでは、これをもちまして、第5回加賀市歴史的風致維持向上協議会を閉会いたします。

皆様、長時間にわたりご審議いただきありがとうございました。